

東児湯消防操法大会

新富勢が大活躍!!

7月16日(土)に東児湯消防組合で開催された東児湯消防操法大会において、本町の各代表3つの部が、日頃の訓練の成果を発揮し、すばらしい成績を残しました。

●大会成績(新富町分)

小型ポンプ操法の部

優勝 第4部(構成地区:末永、舟津、上今町、下今町)

積載車操法の部

2位 第3部(構成地区:成法寺、溜水、新田新町、塚原、大和)

ポンプ車操法の部

3位 第10部(構成地区:八幡、平田、越馬場、鬼付女)



小型ポンプの部で優勝した第4部

津波避難訓練

地域防災の要として

9月4日(土)、町内の低地にある8地区・団地をモデル地区として、津波避難訓練を実施しました。

この訓練では、発生する可能性が高まっている東南海・南海地震や日向灘沖地震において、津波の発生が予想されるため、実際に津波が来たことを想定し、避難経路や場所の確認などを行いました。

モデル地区の地元消防団も本番さながらに避難誘導や広報活動等を行い、地域住民の方の防災意識を高めることに一役買っていました。



訓練後の講評の様子

しんとみ特産ナビ③

鶏卵



児湯養鶏農業協同組合の卵。下からネッカリッチ卵「まるひ」、「児湯の赤玉」、「米の子」



同組合のGPセンター内の様子。徹底した衛生管理の下、厳選された卵が出荷される



(インタビュー)
児湯養鶏農業協同組合
生産者 堤 正志さん

新富町は県内でも有数の鶏卵の産地です。町内の大字日置にある児湯養鶏GPセンター(鶏卵の選別包装施設)では、新鮮で安全・安心な鶏卵を、県内はもとより全国各地へ年間約14000トン出荷しています。

現在、約8万羽の鶏を飼育しています。飼育する上で、最も注意しているのは、やはり衛生面です。農場では、防鳥ネットを厳重にし、消毒や出入りの際の着替え等を徹底するなど、細心の注意を払って防疫を行っています。また、農場内の検査も常に実施して安全・安心な卵生産に努めています。

卵は、何と言っても新鮮が一番です。産まれた卵はその日のうちに全部出荷するようにしています。

餌の配合にも気を使っています。いい餌を食べさせれば、栄養豊富な良い卵を産んでくれます。

児湯養鶏の「まるひブランド」の卵は、町内でも販売していますので、町民の皆さんにもぜひ、食べていただきたいですね。